

足立東部ブロックフードパントリーシリーズ 第一弾 さくらパントリー ～よろこび、ふれあい、つながって～

毎月第4火曜日に「奉優の家コミュニティプラザさくら」で行われている「さくらパントリー」では、民生・児童委員、ボランティア、奉優の家の職員が協力して、食材の配布を行っています。「地域に貢献していきたい」という企業の協力のもと、ピザやカレー等の温かい食事も提供されていました。

利用者からは「助かっている」「感謝している」という声が多く聞かれました。民生・児童委員、地域包括支援センターの職員との「元気?」「寒くなってきたから気を付けて!」等の心温まるやり取りが印象的でした。



直接会場に受け取りに来ることが困難な高齢者の独居世帯には、民生・児童委員、ボランティアが配達をします。



カレーハウスCoCo壱番屋佐野店の店長。今回は子ども用カレーを40食分無料提供!会場にはおいしそうな香りが!(ココイチポーズでパシャリ!)



区内の北東地域にお住まいの、ひとり親世帯・独居高齢者・コロナ禍により世帯所得が大幅に減った世帯が対象です。
民生・児童委員や包括職員がボランティアとして関わっているので、利用者に変化がある際はすぐに介入されていることが印象的でした。

取材日 : 令和3年10月26日

参加者数 : 177名(67世帯)

取材メモ : 地域の方々のたくさんの協力があってパントリーが運営され、利用者が来やすい・相談しやすい場になっていると感じました。(萩原明美)

問合せ先 : 地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374